

保健医療学部リハビリテーション学科理学療法専攻(2020年度以降の入学用)

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		ナンバリング	担当教員	当該科目とDPとの関連				
			必修	選択			DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
特色科目	大学導入論	1前	1		HR11101	今泉、加藤、小島 浅沼、生友、猪俣	○			○	○
	ボランティア入門	1前	1		HR11102	吉井、松井	○	○		○	○
	生命倫理	1後	2		HR11203	浜田、半田、田口 松崎	○	○			○
教養科目	人間と社会	学びの技法	1前	1	HR11104	岡田(守)、近藤		○			○
		教育学	1後	2	HR11205	岡田(守)	○	○			
		心理学概論	1前	2	HR11106	岡島		○		○	
		人間発達学	1後	2	HR11207	青木	○	○		○	
		老年学	3前	2	HR13208						
		法学入門	1・2・3・4後		1	HR11209	松崎	○		○	
		日本近現代史	1・2・3・4前		2	HR11110	中村、桐谷		○	○	
		歴史郷土学	1前	1	HR11111	清水、橋場		○		○	
	科学的思考	情報処理(基礎)	1前	1	HR11112	齋藤			○		○
		情報処理(応用)	1後	1	HR11213	明上山			○		○
		環境科学	1前	1	HR11114	三上		○	○	○	
		生命科学入門	1前	1	HR11115	角田、岡野、恒岡	○	○			
		行動科学	1前	1	HR11116	吉井	○	○		○	○
		自然科学基礎	1前	1	HR11117	加藤、吉本、中根 上園	○	○	○		
		物理学入門	1後	1	HR11118	佐治			○		○
		統計学	3後	1	HR13219						
		スポーツ医学	2前	1	HR12120						
		福祉工学	3後	1	HR13221						
	コミュニケーション・ 英語	コミュニケーション論	1前	1	HR11122	三浦(修)			○		○
		カウンセリング入門	1後	1	HR11223	岡島	○	○		○	○
		日本語表現法	1・2・3・4前	1	HR11124	三浦(修)		○			○
		医療従事者のための日本語表現	1・2・3・4後	1	HR11225	三浦(修)					○
		英語(基礎)	1前	1	HR11126	ウエザリー			○		○
		英語(英会話)	1・2・3・4後	1	HR11227	ウエザリー			○		○
		保健医療英語入門	3前	1	HR13128						
	保健医療英語講読	3後	1	HR13229							
	健康と社会	スポーツ・レクリエーション	1前	1	HR11130	近藤、河野	○	○			○
		東洋手技療法入門	3後	1	HR13231						
		公衆衛生学	2前	2	HR12132						
		医療安全管理	2前	1	HR12133						
専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖学(人体の構造)	1前	2	HR21101	吉本、上園	○	○	○		
		解剖学A演習(骨学・筋学・神経系)	1後	2	HR21202	吉本、上園	○	○	○		○
		解剖学B演習(内臓学・心臓系)	2前	2	HR22103						
		生理学(細胞生理学、循環・呼吸系)	1前	2	HR21104	加藤、中根	○	○	○	○	○
		生理学A演習(神経系・運動機能)	1後	1	HR21205	加藤、中根	○	○	○	○	○
		生理学B演習(運動の中樞性制御、消化・吸収・排泄系)	2前	1	HR22106						
		生理学実習	2後	1	HR22207						
		運動学	1後	2	HR21208	内田(学)、近藤 山口(育)、手塚 宮地	○	○		○	○
		運動学演習(理学療法)	2前	1	HR22109						
		運動学実習(理学療法)	2前	1	HR22210						
	疾病と障害の 成り立ち及び 回復過程の促進	臨床心理学	1後	1	HR21211	岡島		○	○	○	
		病理学概論	2前	1	HR22112						
		薬理学	2後	1	HR22213						
		内科学	2後	2	HR22214						
		外科学概論	2後	1	HR22215						
		整形外科科学	2後	2	HR22216						
		神経内科学	2前	2	HR22117						
		精神医学1	2後	2	HR22218						
		精神医学2	3前	2	HR23119						
		小児科学	2後	1	HR22220						
脳神経外科学	2後	1	HR22221								
医用画像解析学	3前	1	HR23122								
栄養学	1前	1	HR21123	岡田(昌)		○					
言語聴覚学概論	2後	1	HR22224								
保健医療福祉と リハビリテーション の概念	リハビリテーション概論	1前	1	HR21125	浜田	○	○		○		
	リハビリテーション医学	3前	1	HR23126							
	多職種連携論	1後	1	HR21227	吉井、山口(芳) 永澤	○	○	○	○	○	
	社会福祉概論	1前	2	HR21128	宮川	○	○		○		
	地域の保健医療福祉	1後	1	HR21229	吉井	○	○		○	○	
保健医療制度概論	3後	1	HR23230								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		ナンバリング	担当教員	当該科目とDPとの関連					
			必修	選択			DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	
専門科目	基礎理学療法学	理学療法学概論1(理学療法導入論)	1前	1		HR31101	杉本	○	○		○	○
		理学療法学概論2(理学療法トピックス)	4後	2		HR34202						
		理学療法学研究法	3後	1		HR33203						
	理学療法管理学	理学療法管理学	3後	2		HR33204						
	理学療法評価学	理学療法評価学A(四肢周径・バイタルサイン等評価)	1前	2		HR31105	鈴木		○		○	
		理学療法評価学A演習(四肢周径・バイタルサイン等評価)	1後	1		HR31206	鈴木、山口(育)		○		○	
		理学療法評価学B(関節可動域・筋力等評価)	2前	1		HR32107						
		理学療法評価学B演習(関節可動域・筋力等評価)	2前	1		HR32108						
		理学療法評価学C(障害別評価)	2後	2		HR32209						
		理学療法評価学C演習(障害別評価)	2後	1		HR32210						
		理学療法評価学D(画像評価)	3後	1		HR33211						
	理学療法治療学	理学療法技術論A(成人中枢神経系疾患)	3前	2		HR33112						
		理学療法技術論B(運動器系)	3後	2		HR33113						
		理学療法技術論C(小児中枢神経系)	3後	1		HR33214						
		理学療法技術論D(神経筋疾患)	3後	2		HR33215						
		理学療法技術論E(循環器・代謝系)	3後	2		HR33216						
		理学療法技術論F(呼吸器系)	3後	2		HR33217						
		運動療法学(基礎)	2後	1		HR32218						
		運動療法学(病態)	3前	1		HR33119						
		運動療法学(運動器系)	3前	1		HR33120						
		運動療法学(外傷性疾患)	3後	1		HR33221						
		運動療法学(中枢神経系)	3後	1		HR33222						
		日常生活活動学(理学療法)	3前	1		HR33123						
		日常生活活動学演習(理学療法)	3前	2		HR33124						
		物理療法学	2前	2		HR32125						
		物理療法学演習	2後	1		HR32226						
		スポーツ傷害理学療法演習	3後		1	HR33227						
		義肢学(理学療法)	3後	1		HR33228						
	装具学(理学療法)	3前	1		HR33129							
	地域理学療法学	地域リハビリテーション学	3後	2		HR33230						
		地域理学療法学	3後	1		HR33231						
	臨床実習	臨床見学体験実習(理学療法)	2前	1		HR32132						
		評価実習(理学療法)	3前	8		HR33133						
総合臨床実習(理学療法)		4前	12		HR34134							
地域理学療法実習		4前	1		HR34135							
卒業研究	卒業研究(理学療法)	4後	2		HR34236							

卒業要件			
卒業に必要な修得単位数126単位(1年間の履修登録上限単位数は、42単位とする)			
科目	合計	必修	選択
特色科目	4単位	4単位	0単位
教養科目	20単位	15単位	5単位
専門基礎科目	36単位	34単位	2単位
専門科目	66単位	66単位	0単位
合計	126単位	119単位	7単位

- ディプロマポリシー(学位授与方針、DP)  
 学則に定められた所定の単位を修得し、以下の知識、能力と人間性を養った学生に対して学士の学位を授与します。
1. 人の痛みを理解し、優しく包み込むことができる
  2. 人についての幅広い知識と理解を持ち、生命を尊ぶことができる
  3. 多様な社会を理解する国際的視野に立ち、幅広い医療活動を世界に広めることができる
  4. 地域医療の現状と課題を知ることによって医療支援の必要性を理解、実践できる
  5. 社会に貢献できる協調性とコミュニケーション能力がある
- 実務経験のある教員による授業科目  
 当該科目において関連した実務経験を有している者が、その実務経験を十分に授業に活かしつつ、実践的教育を行っている科目です。  
 理学療法学専攻では、実習科目である「臨床見学体験実習」「評価実習」「総合臨床実習」「地域理学療法実習」は実務経験のある教員による授業科目となります。  
 専任教員の実務経験実績については大学ホームページの教員一覧(<https://www.acoffice.jp/uthshp/KgApp>)を参照してください。